

ダンス部の歩み

1996(平成 8)年……1 年生5人で作った愛好会が同好会になったことから始まる。

1997(平成 9)年……神戸・東播地区ダンス大会出場

1998(平成 10)年……部に昇格 神戸・東播地区ダンス大会出場

1999(平成 11)年……第 12 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

2000(平成 12)年……第 13 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

2001(平成 13)年……第 14 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 1 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

学校ダンス研究発表会出演

2002(平成 14)年……第 2 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2003(平成 15)年……第 16 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 3 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2004(平成 16)年……第 17 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 4 回兵庫県高等学校春季ダンスコンテスト出場

2005(平成 17)年……第 18 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 5 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2006(平成 18)年……第 19 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 6 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

兵庫国体式典前演技・障害者スポーツ大会歓迎演技に参加

2007(平成 19)年……第 20 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル創作コンクール部門に出場

第 7 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2008(平成 20)年……第 21 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル創作コンクール部門に出場

第 8 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2009(平成 21)年・・・第 22 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 9 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場 第6位入賞

2010(平成 22)年・・・第 23 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 10 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

2011(平成 23)年・・・第 24 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 11 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

高校生鉄人化まつり舞台出演

2012(平成 24)年・・・第 25 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 12 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

高校生鉄人化まつり舞台出演 2012 ひらの清盛祭り舞台出演

インターナショナルフェスティバル in 鉄人広場「額に汗しろ！真夏のユキマサくん

祭り！！(兵庫県行政書士会連合会主催)」舞台出演

2013(平成 25)年・・・第 26 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 13 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

高校生鉄人化まつり舞台出演

2014(平成 26)年・・・第 27 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 14 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

スマイルフェスタ(兵庫区青少年文化祭:兵庫区主催)出演

高校生鉄人化まつり舞台出演

2015(平成 27)年・・・第 28 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 15 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

第 15 回兵庫県高等学校春季ダンスコンテスト コンクール部門出場

スマイルフェスタ(兵庫区青少年文化祭:兵庫区主催)出演

高校生鉄人化まつり舞台出演

2016(平成 28)年……第 29 回全日本高校・大学ダンスフェスティバル参加発表部門に出場

第 16 回兵庫県高等学校ダンス新人大会出場

第 16 回兵庫県高等学校春季ダンスコンテスト コンクール部門出場

スマイルフェスタ(兵庫区青少年文化祭:兵庫区主催)出演

高校生鉄人化まつり舞台出演



活動の様子

私たちダンス部は、3年生 10人、2年生 18人、1年生 13人の計 41人でコモンホールを中心に活動しています。3年生が引退した現在は 31人で活動していますが、一つの作品をみんなで創り上げていくということは、とても大変なことです。

作品を創る過程では、楽しいというより苦勞が多く、辛いことが多いです。全員の意見を取り入れていくと目標が不明瞭になってしまったり、逆に数人の意見を取り入れると、全員の表現したいものが一致せず、気持ちを合わせることが出来ません。そんな困難に涙する日もあります。しかし、本番が近づくにつれてみんなの気持ちが徐々に一つになっていきます。そして完成した作品をたくさんの人に観てもらい、大きな拍手や歓声をもらった瞬間、今までの苦勞も辛いことも全てが喜びに変わるので、その時のみんなの表情は達成感のあふれる笑顔となっており、全員の気持ちが一つになった瞬間でもあります。

このように私たちダンス部でたくさんを経験し、様々な試練を通して感動を味わっています。そしてダンス部以外の方たちが私たちにたくさん協力して下さっているからこそ、喜びにつながっているのだと思います。私たちをいつも支えて下さる先生方、保護者、先輩、応援してくれる友達への感謝を忘れず、これからも仲間と共にがんばっていきます。応援をよろしくお願いします。

平成 23 年度部長 藤辻 弥希
(『生徒会誌第 51 号』より)

私たちダンス部は、3年生 22名、2年生 20名、1年生 12名で日々楽しく活動しています。3年生が春の文化祭で引退されてから、速くも半年が経ちました。去年よりは少ないと言っても2年生と1年生をあわせて32名。いつも意見が一つにまとまるわけではなく、大変なこともあります。人数が多ければ意見も人数分あるので、それを生かしつつ、皆で協力し合って練習しています。

11月1日に行われた新人大会(創作ダンス)には、6位以内である入賞を目指して挑みました。結果は、11位。今年は全体のレベルが高くなっていましたが、私たちの得点も去年よりも上回っていました。入賞したいという気持ちで頑張ってきた分、とても悔しかったのですが、この練習してきた過程を大事に、自身を持ってこれからも努力していきます。

来年の2月末に行われる春季ダンスコンテスト(創作ダンス)への出場を決めたので、ここでは必ず入賞します。どうかご声援よろしくお願いします。

平成 27 年度部長 稲村 小春
(『生徒会誌第 55 号』より)



